

土砂災害をくり返さないために

岡谷東部中学校

三年

岡田

陽菜

おかた

ひな

私が暮らす岡谷市は、平成十八年七月に豪

雨災害が起こりました。豪雨災害の影響で、

山に面していた建物には土石流が流れこみま

した。老人ホームにも。私が通っていた小学

校にも。

私が小学校六年生のとき、総合的な学習の

時間がありませんでした。私達のクラスでは、その

時間に、過去の豪雨災害について、学習を

岡谷東部中学校

しました。

最初に学習したのは、私たちの学校ではど

のような土砂災害が起こったのかと、いつこ

す。私が通っていた小学校は、山の斜面に位

置れて、いるので、体育館一面が泥や木で埋ま

ってしまっているほど、多くの土石流が流れこ

しました。ですから、その時間帯に生徒は登校し

いなか、たたため、死者や怪我人は出なかつ

そうです。過去の土砂災害では、災害発生の

時間帯が早かったこと、被害にあり人はいま

せん、少しでも時間がずれていけば、  
 多くの人が被害にあって、  
 去の災害被害が大きくなれば、  
 に災害が起ころた時に、  
 良いのか、どのような備えをし、  
 のかということは考えなければなら  
 いのだと思います。

次に学習したのは、土砂災害をうけて、  
 地域はどのような取り組みをしたのかです。

地域全体では、山に砂防ダムの設置をし

岡谷東部中学校

て、被害を最小限に抑えるための取  
 行われ、ました。また、山を管理して  
 方々から話を聞いていただき、土砂災  
 害が起ころたのかも教えてもらいま  
 砂災害が起ころた原因は、長期間降  
 るものだからです。大雨で山の土や  
 水と混じり、流れ出る  
 こと、土砂災害となり、  
 被害を抑えることはできません。こ  
 は、  
 思っ  
 てしま  
 うと思  
 いま  
 す。

け。この答えに正解はあります。せんが、私は、  
 でも、私たちができること。つなぐ。つなぐ。つなぐ。  
 てなにもできていないのだ。と実感しました。  
 組み立てを調べてみると、自分自身、災害に対し  
 このように、地域の方々が行って、いる。取り  
 中心に行います。  
 この取り組みは、山の管理をして、いる。方々を  
 強い根が張る強い木を育てるといふこと。です。  
 かりありました。つまり、山の手入れとは、  
 岡谷東部中学校  
 ではありません。背が、高く、細く、強い根のほらない木ば  
 あります。です。が、今回土砂災害が、あつた山  
 水を起すにくくしたり、土砂を止め、る役割が  
 なかつた。という事です。元々、木は土砂崩  
 これは、森林が土砂を止めること。が、できてい  
 は、土だけでなく、高木こぶきも混じつていました。  
 そのことに直結します。流れこんだ土石流に  
 す。例えば、山の木の手入れをする。こと。は、  
 被害を出さない。より、に。する。こと。だつて。できま  
 います。が、取り組みによつて、私達の住まいに

岡田陽菜

思いました。私が地域の方から土砂災害につ  
 いて教えてもらったことは、土砂災害の防災  
 意識を高めることにつなかりました。このよ  
 うに、災害当時のことを知って、知る方と関わ  
 ると、いこうことは、人々の災害への意識を  
 変え  
 るきかけになると思います。地域とのつな  
 がりは、防災意識を高めただけではなく、被  
 害を防ぐことにも大きく関わります。ボラン  
 ティア活動は、その良い例です。私の住む地  
 域でも、植林ボランティアや、アサヒの住む地

岡谷東部中学校

あります。活動自体そのものが、災害防止に  
 つなかります。ボランティアやアサヒの住む地  
 域の人たちと関係を深めるための一つの手  
 段でもあると思います。災害時は不便で不安  
 なことばかりです。そんな時に、近くで支え  
 合える人があれば、少しでも安心できるの  
 は、ないかと思えます。地域の人と関係を深め  
 るといこうことは、いこうことにモ関係し  
 ても、地域の大切にある凸と、  
 地域とのつな

考えは、  
 と思う人も  
 いるけれど、  
 行動として示す  
 ことではない  
 と思います。  
 災害防止・対策  
 にはつなげられ  
 ないと思います。  
 域とのつながり  
 を大切にすると  
 いう考えは、  
 その行動の基盤  
 となるものです。  
 この文を読  
 んだ方には、  
 その考えが、  
 心に響いたこ  
 れに留めてお  
 いてほしいと  
 思います。

岡谷東部中学校

学校に土砂が流  
 入した時、  
 学校関係者の  
 人以外にも、  
 多くの地域の  
 人が、土砂の  
 除去を手  
 伝った。これ  
 を思いやり、  
 地域のた  
 めに行動し  
 てきた。そ  
 んな地域の  
 人たち、こ  
 れを尊敬し  
 ました。